家庭ごみをきちんと分別しましょう！

ごみの出し方を再確認

板倉町・館林市・明和町では、県の「広域化計画」に基づき、ごみ処理の効率化と低減化を図るため、ごみの広域処理が行われています。４月からごみステーションへの家庭ごみの出し方が変わりました。もう一度、家庭から出すごみを再確認して、きちんと分別を行い、ごみステーションへ出しましょう。

ごみステーションイメージ

ごみステーションへ出せるごみ

ごみステーションへ出せるごみは、燃えるごみ、不燃ごみ（びん、かん、危険物）のほか、資源ごみです。燃えるごみと不燃ごみを出す際に使用するごみ袋については、黄色・青色などの色があっても中身がわかる袋であれば使用できますが、黒のごみ袋は使用しないでください。

①燃えるごみなど

生ごみ、ラップ系については、燃えるごみと一緒に出せます。なお、これまでどおり生ごみを分けて出すこともできます。また、せん定枝も出せます。（太さ３㎝以内、長さ40㎝以内）

②不燃ごみ

不燃ごみのうち危険物には、金属くずや小型家電を入れずに、いたくらリサイクルセンターへ出してください。

③資源ごみ

資源ごみには、小型家電、古紙類、容器包装プラスチック、ペットボトル、その他プラスチックが該当します。専用のコンテナなどは収集日の前日に設置しますので、このコンテナの中に入れてください。古紙類は雨天の場合、できるだけ次回の収集日にごみ出しをお願いします。

ごみの出し方ご注意ください

①資源ごみ収集日に、誤ってかん・びん・危険物が出されていたごみステーションが一部ありました。収集日を再確認してください。

②その他プラスチックの中に、ゴム長ぐつやはさみが入っていた事例がありました。ゴム長ぐつは、燃えるごみとして、はさみはリサイクルセンターへ出してください。

③小型家電として出された電気スタンドに蛍光灯がついている事例もありました。電気スタンドをごみステーションに出す場合には、蛍光灯を取り外してからコンテナに入れてください。なお、蛍光灯は公民館へ出せます。

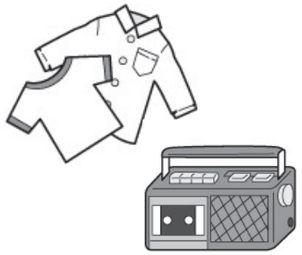
ゴム長ぐつは燃えるごみで

問合せ　資源化センター
☎８２－５３７１

ごみの持ち込みも可能です

資源化センターへ出せるごみ

古着類、小型家電、牛乳パック、乾電池、廃食用油、バッテリー、プラスチック、ペットボトル、蛍光灯、古紙類が出せます。特に、専用のコンテナに入らないような30㎝を超えるその他プラスチックや小型家電は資源化センターで受け入れます（平成30年３月末まで）。



平成30年３月末まで受け入れます

各地区公民館へ出せるごみ

蛍光灯や廃食用油も出せるようになりました。専用のコンテナを毎月第１・３水曜日の前日に設置しますので、ご利用ください。また、牛乳パックやペットボトル、乾電池も、今までどおり回収を行っています。

いたくらリサイクルセンターへ出せるごみ

自転車や鉄くず、はしご、なべ、フライパンなどの不燃性ごみを出すことができます。また、容器包装プラスチックや古着類、陶磁器、ガラスも持ち込みができます。

たてばやしクリーンセンターへ出せるごみ

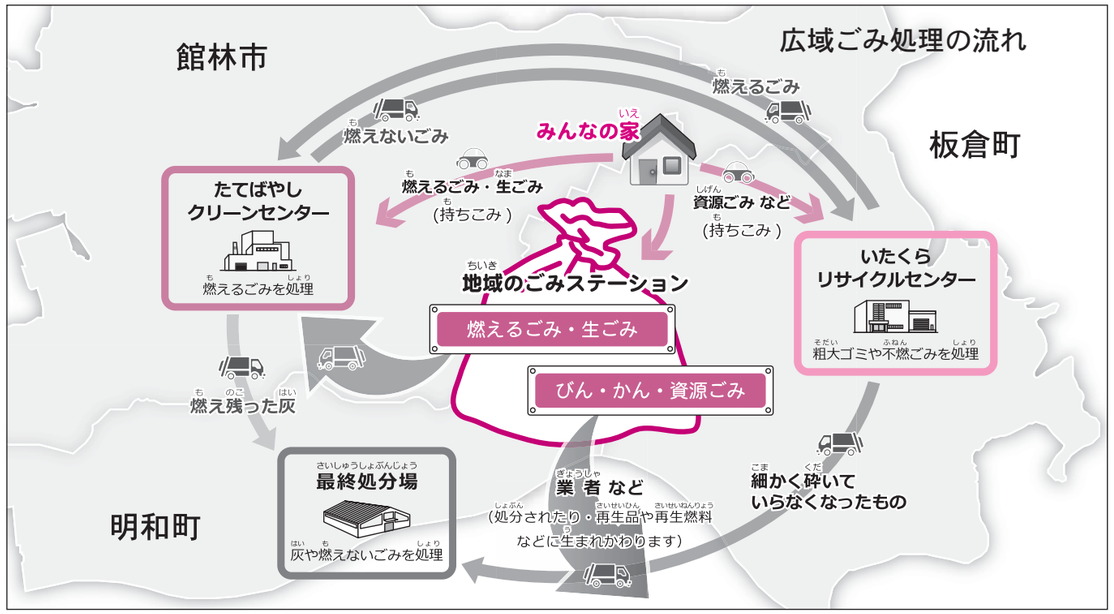
タンスや学習机などの木製家具や布団など可燃性ごみを出すことができます。なお、毛布については、いたくらリサイクルセンターへお願いします。

資源ごみを出し忘れた場合にも持ち込みできます

ごみ収集日にごみ出しができなかった容器包装プラスチックや古紙類、小型家電、ペットボトル、その他プラスチックについては、資源化センターやいたくらリサイクルセンターへ持ち込みができますので、ご利用ください。

資源化センター　月～金曜日　午前８時30分～午後４時30分

いたくらリサイクルセンター　月～金曜日　午前８時30分～午後４時30分／土曜日　午前８時30分～午前11時30分

問合せ

環境係（資源化センター）
☎８２－５３７１
いたくらリサイクルセンター
☎５６－９８６０
たてばやしクリーンセンター
☎５６－４４５３
館林衛生施設組合
☎７２－１６２４